

横浜ワールドデンタルショー2018 レポート

「デンタルショーで感じたこと」

なんもうりフワラー歯科 衛生士 長井晴香

今回のデンタルショーで、「ブラウンオーラルB」のブースで電動歯ブラシの説明を聞き、体験してきました。

現在医院のブラッシング指導の際、オーラルケアのタクト24を使用していますが、時々「自宅では電動や高周波歯ブラシを使っている」とか「思い通りに手を動かす事が出来ない」という方への指導の際に手磨きの限界を感じることもあります。

また電動歯ブラシを使っているからと安心していても実際は磨き残しや歯石が多い患者様もおりますので、院内でも指導の選択肢として電動歯ブラシも取り入れるべきかと話し合ったこともありました。

電動と手磨きのそれぞれの長所短所を説明し、実際に手に取って体験できる状態で、正しい使用方法を指導できるよう知識を得れば、プラークコントロールの重要性を伝える為の役割を果たしてくれると感じました。

「デンタルショー出展者セミナーを受講して」

エンゼル歯科 衛生士 菊池奈穂子

今回私は、医学博士 照山裕子先生のセミナーを受講しました。

テーマは「症例別にみる患者さん合わせたアプローチ」です。

医科からも口腔と全身のかかわり、歯周病が全身の健康を左右する事、最期までおいしく食べられる口を保つ事がQOLの鍵であると発信されているそうです。歯科衛生士は患者様と接する時間も長く、色々な変化に気づきやすいので広い視野で患者様を視る事が大切。

予防の時代の到来！

プロケアでできる事 2%（時間的） セルフケアでできる事 98%

プロケアは時間的には2%程度ですが定期健診と予防治療の重要性やセルフケアの指導を考えると、その役割と効果ははかり知れない。また、口腔ケアを通して患者さんの健康を守るという目標は忘れてはいけない事だと思います。

エンゼル歯科の患者さんも予防に関心を持っていただける方が増えました。適切なプロケアを提供できる医院でありたいと強く思います。